

平成 26 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 簡易水道事業特別会計

事業区分	継続	事業名	簡易水道事業(管理費全般)			
所管課	501	水道部総務課 (水道局)	宇陀市簡易水道事業特別会計予算			
事業の目的	水道法の規定に基づき、水道事業を実施。給水人口12,702人(平成25年12月末)の加入者に安心・安全・安定した飲料水の供給を目指して水道施設の管理運営を行っている。			区分	No.	区分名
				款	1	総務費
				項	1	総務管理費
				目	1	総務管理費
細目	1	総務管理費				
根拠条例等	宇陀市簡易水道事業等に関する条例、宇陀市簡易水道事業給水条例					
総合計画	基本計画 第3章 第4節 上下水道の整備					
H26年度事業の概要	①賃金 2,712千円 ②需用費 53,778千円 ③役務費 14,194千円 ④委託料 17,248千円 ⑤使用料 8,414千円 ⑥原材料費 79,853千円 ⑦負担金 130,740千円 ⑧積立金 15,489千円 ⑨公課費 11,369千円 ⑩その他の費用(報酬、旅費、償還金等) 1,187千円			財源の内訳 (単位:千円)		
	管理費の削減を目指して予算編成を行ったが浄水施設・機械等の修繕の増加及び県水受水費の増加が見込まれることから対前年度26,373千円増となった。			分担金		
使用料						
事業の成果				国費		
				県費	15,235	
				市債		
				その他	19,911	
				一般財源	299,838	
				H26予算額	A 334,984	
				H25当初予算額	B 306,736	
H25現計予算額	315,907					
増減額	A-B 28,248					
事業のコスト	平成24年度(実績)	平成25年度(見込)	特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)	297,663	315,907	簡易水道費県補助金 15,235千円			
従事職員数【人工】	/		財産収入 254千円			
人件費(人工×8,000千円)			施設基金繰入金 19,657千円			
総事業費:人件費含む(千円)	297,663	315,907				
活動指標名	年間総配水量					
活動指標の算式	—					
活動指標の実績	1,389,690	単位 m ³	1,410,523	単位 m ³		
単位当たりコスト (円)	214		224			
事業の目標	今後とも安心・安全・安定した飲料水を供給するとともに経費削減を図るとともに、現在8種類の料金体系の統一を行い、一般会計からの繰入金の減少に努める。			備考		

平成 26 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 簡易水道事業特別会計

事業区分	新規	事業名	菟田野松井地区下水道枝線布設工事に伴う水道管移設工事				
所管課	501	水道部総務課	(水道局)		宇陀市簡易水道事業特別会計予算		
事業の目的	下水道課において、松井地区下水道枝線工事を実施するに伴い、水道管が支障になることから、仮設工事を行う。尚、下水道工事完了後本設工事を行い安定した上水の供給を図る。				区分 No.	区分名	
					款	1	総務費
					項	2	施設整備費
					目	1	施設整備費
					細目	10	施設整備費
根拠条例等	水道法第15条						
総合計画	基本計画 第3章 第4節 上下水道の整備						
H26年度事業の概要	仮設工事 レンタル管Φ100 L=150m 不断水仕切弁Φ100 2基 本設工事Φ100 L=140m 給水戸数 4戸				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	仮設工事を実施することにより、工事中の断水等を未然に防ぎ安定した水の供給が図れる。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他	7,000	
					一般財源		
					H26予算額	A 7,000	
					H25当初予算額	B	
H25現計予算額							
		増減額	A-B 7,000				
事業のコスト		平成24年度(実績)	平成25年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額(千円)				施設基金繰入金 2,800千円 移設補償費 4,200千円			
従事職員数【人工】							
人件費(人工×8,000千円)							
総事業費:人件費含む(千円)							
活動指標名							
活動指標の算式							
活動指標の実績		単位		単位			
単位当たりコスト (円)							
事業の目標	簡易水道の安定供給。 宇陀市民が安心して暮らせる生活環境づくりを目指す。				備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [生活基盤の整備] (2)水道給水区域の拡大	

平成 26 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 簡易水道事業特別会計

事業区分	継続	事業名	県道上笠間三本松停車場線改良工事に伴う水道管移設工事				
所管課	501	水道部総務課 (水道局)	宇陀市簡易水道事業特別会計予算				
事業の目的	奈良県において、室生三本松地内県道上笠間三本松停車場線(三本松駅付近)の改良工事を平成24年度より実施しておりますが、平成26年度においても別工区で改良工事を実施するに当たり、市管理水道管が支障になることから工事実施前に仮設工事を行うとともに、改良工事完了後本設を行う。				区分 No.	区分名	
					款	1	総務費
					項	2	施設整備費
					目	1	施設整備費
細目	10	施設整備費					
根拠条例等	水道法第15条						
総合計画	基本計画 第3章 第4節 上下水道整備						
H26年度事業の概要	仮設工事 レンタル管 φ100 L=280m 配水管 φ100 L=200m				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	奈良県宇陀土木において行う改良工事に合わせて水道管の埋設を行う事により維持管理が容易になるとともに、安定した上水の供給が図られる。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債	3,600	
					その他	3,400	
					一般財源		
					H26予算額	A 7,000	
					H25当初予算額	B 9,400	
					H25現計予算額	9,400	
増減額	A-B ▲ 2,400						
事業のコスト			平成24年度(実績)	平成25年度(見込)	特定財源の状況		
決算額又は決算見込額(千円)	4,791	3,476					
従事職員数【人工】	0.10	0.10					
人件費(人工×8,000千円)	800	800					
総事業費:人件費含む(千円)	5,591	4,276					
活動指標名	進捗率						
活動指標の算式	実施済事業費/全体事業費						
活動指標の実績	31.4	単位 %	54.1	単位 %			
単位当たりコスト(円)	178,057		79,039				
事業の目標	簡易水道の安定供給。 宇陀市民が安心して暮らせる生活環境づくり。					備考	
					<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [生活基盤の整備] (2)水道給水区域の拡大		

平成 26 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 簡易水道事業特別会計

事業区分	継続	事業名	施設整備費(その他)			
所管課	501	水道部総務課 (水道局)	宇陀市簡易水道事業特別会計予算			
事業の目的	簡易水道整備事業の円滑化を図る。			区分	No.	区分名
				款	1	総務費
				項	2	施設整備費
				目	1	施設整備費
			細目	10	施設整備費	
根拠条例等	水道法第15条					
総合計画	基本計画 第3章 第4節 上下水道の整備					
H26年度事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・積算システム用パソコンリース ・奈良県簡易水道協会事業負担金 			財源の内訳 (単位:千円)		
				分担金		
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・簡易水道事業を実施するにあたり、職員による設計積算を容易にし、委託料の減につながる。 ・国庫補助を円滑に受けることができる。 			使用料		
				国費		
				県費		
				市債		
				その他	785	
				一般財源	343	
				H26予算額	A 1,128	
				H25当初予算額	B 975	
H25現計予算額	975					
増減額	A-B 153					
事業のコスト		平成24年度(実績)	平成25年度(見込)	特定財源の状況		
決算額又は決算見込額(千円)	498	499				
従事職員数【人工】	0.05	0.05				
人件費(人工×8,000千円)	400	400				
総事業費:人件費含む(千円)	898	899				
活動指標名	/					
活動指標の算式						
活動指標の実績			単位			単位
単位当たりコスト (円)						
事業の目標	円滑な簡易水道事業の進捗			備考		

平成 26 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 簡易水道事業特別会計

事業区分	継続	事業名	公債費(元金・利子)					
所管課	501	水道部総務課 (水道局)	宇陀市簡易水道事業特別会計予算					
事業の目的	水道法に基づき宇陀市においても水道事業を実施、未普及地域解消及び施設充実のために起こした起債の償還を行っている。			区分	No.	区分名		
				款	2	公債費		
				項	1	公債費		
				目				
細目								
根拠条例等	「宇陀市簡易水道事業等に関する条例」「宇陀市簡易水道事業給水条例」							
総合計画	基本計画 第3章 第4節 上下水道の整備							
H26年度事業の概要	【元金】			財源の内訳 (単位:千円)				
	長期起債償還金(簡易水道事業分) 209,694千円 長期起債償還金(飲料水供給事業分) 115千円 【利子】 簡易水道事業分(既借入額分) 58,414千円 簡易水道事業分(新規借入分) 5,859千円 飲料水供給事業分 5千円 一時借入金分 1千円			分担金				
事業の成果	事業費の圧縮、起債残高の減少により25年度予算より14,041千円の減額の見込み			使用料				
				国費				
				県費				
				市債				
				その他				
				一般財源	274,088			
				H26予算額	A 274,088			
H25当初予算額	B 288,129							
H25現計予算額	288,129							
増減額	A-B ▲ 14,041							
事業のコスト	平成24年度(実績)	平成25年度(見込)	特定財源の状況					
決算額又は決算見込額(千円)	289,032	288,129						
従事職員数【人工】	0.10	0.10						
人件費(人工×8,000千円)	800	800						
総事業費:人件費含む(千円)	289,832	288,929						
活動指標名	給水人口							
活動指標の算式	-							
活動指標の実績	13,016	単位 人				12,702	単位 人	
単位当たりコスト(円)	22,267					22,747		
事業の目標	整備事業が償還額を上回らないよう計画的に実施し、償還金減少に努める。					備考		